

グッド／バッドプラクティス事例分析作業部会の進め方

1. アンケート調査の目的

- ・機関投資家の目線で、株主総会の招集通知や総会議案の良いと評価されている企業や事例を世の中に広げることによる全体の底上げを図る。また、機関投資家が企業のどの点に着目しているかをあぶり出し、ひいてはマーケットと企業が良い関係を構築する。
- ・2013年度総会議案（2014年6月）への示唆を目的とするため、今年3月までにアンケートの成果をとりまとめることとする。

2. 今後のスケジュール

1月下旬	アンケートの発送（済）
2月28日	回収
3月	集計・公表／とりまとめの検討

3. アンケートの骨子

- （1）株主総会招集通知において、どのような点を重視していますか。
- （2）株主総会招集通知に記載されている内容において、どのようなことを重視していますか。
- （3）直近の決算期における株主総会招集通知において、議案内容の着目点・評価のポイントと、各議案（※）に関する説明が良いとお考えの企業（最大5社）をお答え願います。
（※）①定款変更 ②取締役数増減、取締役任期の変更 ③取締役選任
④監査役選任 ⑤役員報酬（役員退職慰労金を含む） ⑥買収防衛策
⑦剰余金処分 ⑧その他
- （4）直近の株主総会招集通知において、説明が良くないと感じた招集通知の記載について、自由にご意見をお答え願います。
- （5）直近の事業報告の記載内容の着目点・評価のポイントと、各項目（※）に関する説明が良いとお考えの企業（最大5社）をお答え願います。
（※）①事業の経過及びその成果 ②対処すべき課題 ③主要な事業内容
④社内取締役等の社内役員に関する事項
⑤社外取締役等の社外役員に関する事項 ⑥役員報酬等